

ささえあい協議体？知らなんだよ。俺も、もうすぐ後期高齢者だよ。ほうけ、考えなきゃいけんね。他人ごとじゃねえよな。無尽仲間にも話してみるじゃん。(八田・小林さん)

歳をとっても元気でいたいじゃんねー。みんなで話をしたりするとこが近くにあるといいよね。(若草・横山さん)

# 地域支えあい協議体って なんのこんで？

40代の僕たちが地域の課題に気づいて何かしたいって考えれば、次の20代・30代にもつながると思うな。(芦安・森本さん)

お互い様の気持ちで、ちょっとした「くんじゃあ隣近所で手伝い」できたらいいいねえ。(甲西・市橋さん)

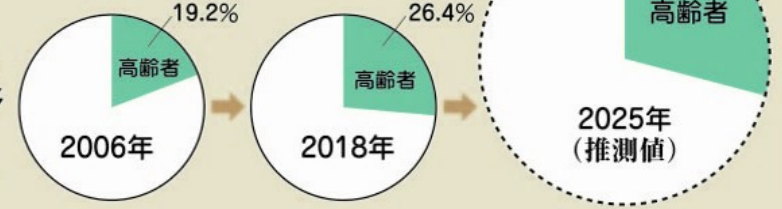
困ったときに気軽に相談できて支えあえるような仕組みが曲輪田地区で出来たらいいなあ。(櫛形・芦澤さん)

暮らしやすい地域づくりのために高校生の私たちでも出来ることってきつとあると思います。(白根・小林さん)

**超・超高齢社会がやってきます** 現在、南アルプス市は、4人に1人が高齢者、高齢者の10人に1人が認知症、さらに37年(2025年)にはおよそ3人に1人が高齢者、5人に1人が認知症になると推計されています。でも、私たちはみんな思っています。「誰もが齢をとるけれど、できるだけ元気でいたい。まだまだ役に立ちたい。そして普通に地域のなかで暮らしていきたい。」

## ■南アルプス市の高齢化率の推移

※高齢化率とは、人口に対する高齢者(65才以上)の割合です。



## 「安心して暮らせるまちにしたいなあ…」を実現するために

### 若草中学生会 登下校時の見守り

これまでは大人に見守れる側でしたが、自分たちが見守る側になることで地域の員という実感があります。(若草中学校 土屋葉月さん)

見守りたすきをしての活動は高齢者や小学生の力になれると同時に自分の身も守れると気づきました。(若草中学校 上野 空さん)



本官も八田地区の協議体に参加しています。安心して暮らせる地域にしたいですね。(八田駐在所 古屋英語さん)



赤ちゃんから高齢者まで声かけや見守りをしています。(市愛育会 会長 本多真澄さん)

発行 第1層地域支えあい協議体 南アルプス市 介護福祉課 ☎055-282-7347  
第2層地域支えあい協議体 南アルプス市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎055-283-4121